

# 議会体制決まる

## 11月臨時会

平成29年第6回豊岡市議会（臨時会）を11月16日に開催しました。臨時会では、正副議長を選出し、監査委員の選任に同意をしました。続いて、各常任委員会等の委員等の選任が行われ、新しい議会体制がスタートしました。



木谷敏勝  
監査委員



伊藤 仁  
副議長



嶋崎宏之  
議長

### 未来のために今やるべきこと

副議長 伊藤 仁

このたびの議会役員改選におきまして、副議長を拝命いたしました。光栄に感じますとともに、あらためて身の引き締まる思いであります。

豊岡市には、多くの課題が山積しています。少子化は人口減少を招き、人口減少は地域コミュニティの崩壊、労働力の減少、経済活動の縮小や財政危機など、さまざまな問題を引き起こし、豊岡市の存続をも脅かす深刻な問題です。子育て世代への支援が必要だと考えています。国・県・市が連携し、取り組まなければならない大きな課題であります。

豊岡市の未来が議会で議論されています。副議長として、活発な議論が行われるように、努力をしまいたいと考えています。

また、議会改革につきましても推進されるように努力をしまいたいと思います。

「魅力あふれるふるさと豊岡を愛し、守り、育み、未来に伝えていく」ことを目指してまいります。市民の皆さまのご支援とご協力をお願い申しあげ、就任のごあいさつといたします。

### 活発な開かれた議会を目指して

議長 嶋崎 宏之

このたびの議会役員改選におきまして、議員各位のご推挙を賜り、議長に就任いたしました。

身に余る光栄であり、その職責の重大さに改めて身の引き締まる思いであります。

さて、豊岡市では、地方創生総合戦略の中心となる少子高齢化に伴う人口減少問題が大きくクローズアップされている今、これまでの総合計画に代わる基本構想に定めたまちの将来像「小さな世界都市ーローカル&グローバルシティー」を実現するため、前期4年間の市政経営方針が策定されております。

また、地方議会に対しましては、全国的にもまだまだ厳しい視線が注がれています。豊岡市議会といたしましても、議員それぞれが、資質の向上および研鑽に努め、これまで以上に市民ニーズの的確な把握に努め、活発な開かれた議会を目指してまいりたいと思います。

市民の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげ、就任のごあいさつとさせていただきます。

# 新しい委員会の構成

## 総務委員会(7名)



村岡 峰男

伊藤 仁

委員長  
松井 正志

上田 倫久

副委員長  
竹中 理

土生田仁志

西田 真

- 【重点調査事項】
- ① 基本構想と市政運営について
  - ② マイナンバー制度の運用(活用)について
  - ③ 地方財政及び行財政改革について
  - ④ 公共施設マネジメントについて
  - ⑤ 地域情報化の課題と対応について
  - ⑥ 消防行政の推進について

## 文教民生委員会(8名)



足田 仁司

井上 正治

岡本 昭治

田中藤一郎

石津 一美

委員長  
浅田 徹

副委員長  
上田 伴子

福田 嗣久

- 【重点調査事項】
- ① 福祉等の充実について
  - ② 医療の確保について
  - ③ 環境衛生について
  - ④ 交通安全・防犯対策について
  - ⑤ 教育をめぐる諸問題について
  - ⑥ 幼保二元化について
  - ⑦ 文化財の保護と伝統文化の継承について
  - ⑧ 地域コミュニティについて
  - ⑨ 生涯学習について